

巨大なキバをむき出して、人喰いザメが襲った！
ドキュメントの限界を破った人間対サメの死闘！

SHARK!

シャーク!

A FINVALCO-TOHO TOWA
CO-PRODUCTION
SHARKS AND MEN

日本語版 (ナレーター ■ 神山 繁)

Maruyama
長編ショック・ドキュメント

監督ブルーノ・バイラーティ

協力ミシェル・ローブロー / 撮影アルナルド・マッティ
海中撮影ブルーノ・バイラーティ / ミシェル・ローブロー他 / 音楽ダニエル・バトウツキ
カラー作品 / 伊・フィンバルコ / 東宝東和 共同製作 (主配画サメのオゾン・レコード)

東宝東和提供 TOWA

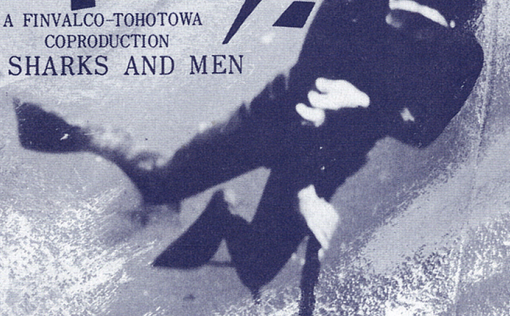
■ 4月17日(金)よりゴールデンウィークロードショー

ヒビヤ 有楽座 <591>
5351



SHARK! シャーク!

A FINVALCO-TOHOTOWA
COPRODUCTION
SHARKS AND MEN



長編ショック・ドキュメント/日本語版〈ナレーター・神山 繁〉
カラー作品/伊・フィンバルコ+東宝東和=共同製作
東宝東和提供

■人喰いザメに直撃された長編ショック・ドキュメント!

ここ数年の間に、にわかに注目され、その実態が明らかになるや、たちまち全世界を恐怖のどん底に陥し入れた海の怪物“人喰いザメ”——。

海洋学者として、フランスのクストーとならぶ世界的権威であり、“人喰いザメ”の研究をすでに20年以上も続けているイタリアのブルーノ・バイラーティが、その“イーティング・マシーン”とさえ呼ばれる、世界で最もどう猛な生物にとり組み、世界の海に彼等を追うこと3年余。ついに犠牲者まで出しながら、“人喰いザメ”の決死の撮影に成功。又、学術的にも貴重な数々の新発見を果した。

●**シチリア島沖** マグロ漁場に群がる“人喰いザメ”。命をはって彼等から漁場を守る勇敢な潜水夫たち。何代も続いた危険な仕事だ。

●**紅海** このサンゴ礁は珍しい魚群の宝庫。このチャーミングな世界に潜ってサンゴを採る貧しい漁夫と“無法者”のサメの群れ。

●**ユカタン半島沖**の海底で貴重な発見をする。呼吸のために一生動いていなければならないはずのヨシキリザメが静止し、眠っているのだ。これは恐らく世界初の大発見だ。

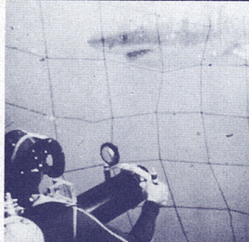
●**カリフォルニア湾** 何百頭というイルカの大群!そして、海底に突如起った恐るべき巨大な地すべり。この辺の漁師は“人喰いザメ”で生計をたてている。そして、突然現われた、数限りない、グロテスクなシュモクザメの恐怖の大行進。

●**サン・ベニト島** ここで、サメも恐れるという“海獣”7m以上のシャチと、ばったりハチあわせ。だが、意外にも彼は友好的だった。

●**タヒチ**では子供達は飼育されたサメと遊び、サメの習性を学び、“人喰いザメ”との違いを知る。人が死ぬとタイガー・シャークが魂を海へ運び去るという信仰も残っている。

●**オーストラリア南部のデンジャラス・リーフ**
ここは“人喰いザメ”の中でも最も狂暴な、“グレート・ホワイト・シャーク”〈ホオジロザメ〉が支配している海だ。頑丈な、撮影用の檻を噛み砕こうと、すさまじい力で突進する“白い死神たち”。

予期せぬ恐怖の瞬間がフィルムにとらえられた。一人のダイバーが死神の洗礼をうけ、血に染まる。



■“サメ”ミニ・エンサイクロペディア

- サメの種類は世界で約250種。
- そのうちの29種が“人喰いザメ”。
- サメの歴史は魚類で最も古く3億5000万年。
- 過去6000万年にわたって同じ形態を保っている。
- サメは15~16年で成体となり、約100年生きる。
- サメのヒフは数キロ離れた魚の動きを感じる。
- サメのハナは水中に混った60万分の一滴のマグロのエキスを探知できる。
- 400メートル先の魚や人間の血液を嗅ぎ取る。
- 全長20mのジンベエザメは現存魚類の最大。
- サメの目は色盲で、深海でないとよく見えない。
- サメの歯は6~10列あり、前列が損傷をうけると、後列の歯が前に来て補充する。
- サメの咬力は1cmあたり3トンもある。
- 年間2000人がサメのえじきになる。
- 年間3000万トンの魚介類がサメに横取りされる。

■この映画に登場する主な“人喰いザメ”

***ホオジロザメ** 体長10m 体重3t
“マン・イーター”の異名をもつ恐怖のサメ。映画“ジョーズ”や“青い海と白い鯨”の主役でそのどう猛さはすでにご存知の通り。全世界の海に住み、5cmにもなる三角形の巨大な歯をもつ。

***シュモクザメ** 4m
頭が左右に突き出ている、ちょうど鐘つき棒の撞木のような形からこの名がついた。狂暴な性格で、このサメによる被害も多い。頭の形について、泳ぐのに有利、餌を見つけやすいなど諸説ある。

***タイガーシャーク** 6m
日本名イタチザメ。貪欲で、口に入るものなら何でも食べてしまう。缶詰、長靴、レインコートなどが胃袋から出て来た事がある。40年前シドニーで起った〈片腕事件〉は、この、タイガー・シャークがはき出した人間の片腕から殺人事件が発覚し、犯人が逮捕された有名な話である。

***ブルシャーク** 4m
ホオジロ/タイガーに続いて人喰いザメのビッグスリーのひとつ。淡水にも住むので、時折信じられないような事件を起す。インドのガンジス川では巡礼を襲い、海から140kmも上流のライン川で遊泳中の一家が襲われた。又、イランでは川で車を洗っていた運転手が、30センチの深さのところ襲われ、片足をなくした。